

令和6年9月24日

福知山市議会議長 田渕 裕二 様

産業建設委員会委員長 小松 遼太

委員会審査報告書

本委員会に付託された議案について、審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第80条の規定により報告します。

記

1 委員会付託議案

- ・議第35号 損害賠償の額について
- ・議第36号 損害賠償の額について
- ・議第37号 損害賠償の額について

2 審査の概要

9月12日に委員会を開催し、地域振興部、建設交通部から議案について詳細な説明を受け、議案審査を行いましたので、主な概要について報告します。

初めに、議第35号について、「空家対策事業の中から賠償金が払われているが、自治体の保険の対象にならないのか」を問う質疑があり、「確認したが全国市長会市民総合賠償補償保険の対象にはならない」との答弁がありました。続いて、「対応についての内部協議から示談に至るまでの期間が長期にわたった理由」を問う質疑があり、「本件に関しては専門的な関係者が複数存在し、責任の範囲について整理に時間を要した。結果として、市の確認不足による誤通知が発端であることから、市が賠償を行うこととした」との答弁がありました。

次に、議第36号について、「事故後の該当箇所や周辺の点検状況」を問う質疑があり、「周辺を含めて点検を行い、随時道路パトロールも行っている。危険箇所を発見した際は修繕を行っていく」との答弁がありました。

次に、議第37号について、「公用車の修理費はどの程度でどこから支払われたか」を問う質疑があり、「公用車の損害額は17万円で、その内7割は相手方の保険で3割は市が加入している共済の保険で対応した」との答弁がありました。また、「再発防止の周知徹底方法」を問う質疑があり、「事故発生後、この事例について部課内で周知徹底を行った。また、交通安全研修に参加し、安全運転の徹底を行っている」との答弁がありました。

反対討論

なし

賛成討論

なし

3 審査結果

- ・議第35号 全員賛成で原案可決
- ・議第36号 全員賛成で原案可決
- ・議第37号 全員賛成で原案可決